

## 不適合情報

2017年11月13日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	4号機	原子炉建屋付属棟3階排気ルーバー室の排水口配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
2	6号機	コントロール建屋地下1階区分Ⅳ計測制御電源盤室内の空調ダクト保温材に損傷を確認した。当該保温材を点検・修理。	
3	7号機	タービン補機冷却海水系ポンプ(B)の本格点検において、ポンプ(C)の修理のため点検期限の延長が必要なことを確認した。点検期間延長の妥当性について評価済み。	
4	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)起動用空気貯槽(自動用)出口弁の点検時、弁棒に傷を確認した。当該弁を修理。	
5	7号機	プロセス計算機通信制御装置制御盤の入出力装置モニタ画面に表示不良を確認した。当該モニタを点検・修理。	